

DENSO Robotics バージョンアップ情報

コントローラ・ソフトウェア機能追加・改良のお知らせ [2018.06]

平素、デンソーロボットをご愛用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、RC8/RC8A コントローラ・WINCAPSⅢのバージョンアップに伴い、以下の機能を改良・追加いたします。今後お客様への一層のサービス向上に取り組んでまいりますので、引き続きご愛用いただきますようお願い申し上げます。

●バージョン

RC8/RC8A コントローラ Ver 2.5.0

WINCAPSⅢ Ver 3.56.1

●項目

【RC8/RC8A コントローラ】

【WINCAPSⅢ】

	分類	項目		分類	項目
1	機能追加	付加軸トラッキングを追加	14	機能改良	制御ログ 再生時の参照データの種類を追加
2	機能改良	コマンドスレーブ PLCopen に準拠	15	機能改良	セーフティパラメータ参照画面を追加
3	機能改良	MC8 キネマティクス設定に新ロボットを追加	16	機能改良	HS-A1 シリーズ専用設定項目を追加
4	機能改良	協調制御 使用台数を増加 [2台→4台]			
5	機能改良	外部軸制御 対応モータを追加			
6	機能改良	外部視覚プロバイダ 新コマンド追加			
7	機能改良	協調制御時のコンプライアンス機能に対応			
8	機能改良	最適速度制御機能の改良			
9	機能改良	手動・ティーチチェック時 動作速度の変更に対応			
10	機能改良	経路点設定時の可動範囲チェック機能を追加			
11	機能改良	最大負荷質量・先端負荷質量チェック機能の追加			
12	機能改良	エラー発生時のロボット停止方法を追加			
13	機能改良	コンベアトラッキング機能 新コマンド追加			

●内容 | RC8/RC8A コントローラ 機能追加

項目	概要
付加軸トラッキングを追加	ロボットコントローラから付加軸モータでコンベアを制御します。加速・減速中のコンベア上のワークにも高速追従する機能です。

●内容 | RC8/RC8A コントローラ 機能改良

項目	概要
コマンドスレーブ PLCopen に準拠	PLCopen Ver2.0 へ準拠し、シーメンス製 PLC (Simatic S7-1500) との接続に対応しました。PLC からの直接制御が可能になります。
MC8 キネマティクス設定に新ロボットを追加	垂直多関節 (6 軸) ロボットのキネマティクスを追加しました。ユーザオリジナルの垂直多関節ロボットの開発が可能になります。
協調制御 使用台数を増加 [2台→4台]	協調機能 (EtherCAT) の接続可能台数を 2 台から 4 台に改良しました。複数台での搬送・組付け工程で役立ちます。
外部軸制御 対応モータを追加	外部軸制御の対応サーボモータにパナソニック製 MINUS A5B、A6B シリーズとデルタ電子製 ASDA-A2-E シリーズを追加しました。
外部視覚プロバイダ 新コマンド追加	シャープ製 IV-300 視覚装置の追加コマンド (キャリブレーション機能) に対応しました。
IAI 製ポジションコントローラ プロバイダ追加	IAI の PCON シリーズ (シリアル、Ethernet 接続) や E-Con シリーズ (シリアル接続のみ) の動作実行やレジスタ・メモリの読み書きに対応。IAI 製シリンダを RC8 コントローラから制御可能です。
協調制御時のコンプライアンス機能に対応	力センサ有コンプライアンス機能、力センサ無コンプライアンス機能を協調機能 (EtherCAT) でも使用できるように改良
最適速度制御機能の改良	ロボットと付加軸の同期動作において、ロボット軸より付加軸の動作が大きい場合の同期処理を改良しました。
手動・ティーチチェック時 動作速度の変更に対応	手動動作、変数移動、ティーチチェック時のロボット手先速度制限値 (1 ~ 250 mm /s) をユーザが変更できるようにしました。
経路点設定時の可動範囲 チェック機能を追加	経路点設定画面の変数選択時にロボットが可動範囲外かチェックを行うよう機能を追加しました。塗布動作等の調整時に役立ちます。
最大負荷質量・先端負荷質量 チェック機能を追加	セーフティモーション仕様で、セーフティパラメータツールの「最大負荷質量設定」よりも使用条件の「先端負荷質量設定」の数値が大きい場合、起動時や変更時にエラーを表示するようになりました。
エラー発生時のロボット停止方法を追加	エラー発生時に軌道上で停止する項目を追加
コンバートラッキング機能 新コマンド追加	作業動作の目標位置を直接指定できる TrackAbsMove コマンドを追加

●内容 | WINCAPSⅢ 機能改良

項目	概要
制御ログ 再生時の参照データの種類を追加	制御ログ再生時の参照データを、「指令値」「エンコーダ」の 2 種類から選択できるようになりました。動作解析時に役立ちます。
セーフティパラメータ参照画面を追加	セーフティモーション仕様で、送信したセーフティパラメータの内容を確認できるように改良しました。
HS-A1 シリーズ専用設定項目を追加	HS-A1 の過負荷閾値の設定項目を追加し、値の変更が可能になりました。